



令和6年度

幸せの種まき献金 [活動報告]

SYDの〈幸せの種まき献金〉は、多くの皆さまのあたたかいご協力(ご寄付)によって、海外のストリートチルドレンの教育支援や、災害被災者への支援などを年間をとしておこなっています。令和6年度は、209件・総額 6,234,786円の〈幸せの種まき献金〉を全国各地の皆さまからお寄せいただきました。

献金委員会では、これらの献金によって、フィリピンの経済的に恵まれない子どもたちが無料で勉強できる「パンガラップ・ラーニング・スクール」(約280人の子どもが通っています)の運営を支援し、その貧困地域に暮らす子どもたちへの学資支援、「T I Uシアター芸術教育支援」をいたしました。また、国内では能登半島の地震や豪雨の被災者支援、奥能登の中学生への制服購入追加支援をおこないました。ここに皆さまからのご協力に対し、心からの感謝と御礼を申し上げます。

世界に笑顔の花が一輪でも多く咲くことを願って、令和7年度も〈幸せの種まき献金〉活動を皆さまと共に展開してまいります。一層のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

—— SYD「幸せの種まき献金」委員会



▲SYD公式
幸せの種まき献金ページ



あなたの支援が 【フィリピン】子どもたちの〈未来〉を創る!



▶ 日本からのクリスマスカードがうれしかったよ。ありがとう!

〈幸せの種まき献金〉より支援しているパヤタスとスモーキーのゴミ山近くにある2つの学校「パンガラップ・ラーニング・スクール」は、日本人映像カメラマンの瓜生敏彦氏によって設立されました。

ゴミ山を舞台にした映画の撮影終了後、「学校に通いたい!」という子どもたちの夢を叶えるため、無料で通える学校を私財を投じて設立。「パンガラップ」はタガログ語で“夢”

〈幸せの種まき献金〉では、瓜生さんの思いに深く賛同し、20年以上にわたって「パンガラップ」の子どもたちへの支援と交流活動を続けています。

貧困層が定職に就けない一番の理由は教育を受けていないから。ゴミ山周辺のスラムに住む成人の多くは、最終学歴が小卒か小学校も卒業していないのが現実です。

学資支援をしていた大学生が教職に就くなど、皆さまと共に子どもたちにまいた“教育”という「幸せの種」が20年経って少しずつ花を咲かせています。



▶ 学校に通えて、とっても楽しいよ。



▶ 献金から、子どもたちの大好物の特別ランチを支援



〈幸せの種まき献金〉活動をおこなっているSYD(公益財団法人修養団)は、1906年に蓮沼門三を中心とする学生たちによって創立されてから119年。青少年の健全育成事業を柱に、社会人教育、家庭教育などのさまざまな事業を展開している社会教育団体です。「愛と汗」を信条に、まず身近なところから“幸せの種”をまこうという、《幸せの種まき運動》を推進しています。

SYDの公式Webページ▶





パヤタスやスモーキー等 【フィリピン】ゴミ捨て場で暮らす子どもたちを支援

“夢”のように楽しかったこの日をずっと忘れない…！

〈幸せの種まき献金〉では、第21回目となった『青年ボランティア・アクション in フィリピン』で、パヤタスとスモーキーのゴミ捨て場やその近くで暮らす子どもたちと家族、約330人を動物園や遊園地に招待。お弁当の提供もおこないました。SYD会員や日本各地の学校から寄せられた「子ども支援バッグ」380袋と手作りポシェットやぬいぐるみなどのプレゼントも届けました。

また、スカベンジャー（資源ゴミを拾い換金して生計をたてる人）の子どもが無料で勉強している「パンガラップ・ラーニング・スクール」（2校）への支援や、貧しさから学校へ通うことが難しい子ども38人と、大学生6人に「学資支援」ができました。（※）

なお学資支援開始20周年記念事業として「フィリピン支援者訪問ボランティア」を10月に実施。火事で被災したかつてのゴミ山・マニラ市アロマ地区の子どもたちをイベントに招待し、ロドリゲス市のゴミ山周辺で暮らす子どもたちには、お弁当や支援バッグの配布をおこないました。



▲年に1回の動物園や遊園地招待は、子どもたちにとって待ちに待った夢の1日。



▲指定献金から購入したレインコートを子どもたちにプレゼント。



▲学校に行けない子どもたちにも大好きなジョリビーのチキン弁当を配布。子どもたちの多くはそのまま家族のために持ち帰りました。

※「SYD子ども学資支援」…フィリピンの幼稚園～高校生までの子ども、1人につき2万円（1年間）学校へ通う支援ができます。送金の際、通信欄に「子ども学資支援」とお書きください。また、大学生は、1年間で約20万円必要となります。1口2万円（ひとくち）で募集しています。

★第22回『青年ボランティア・アクション in フィリピン』は、令和7年8月19日～25日におこなわれます。詳しくは、SYDのホームページをご覧ください。SYD青年部までお問い合わせください。

▼たくさん練習した「和太鼓」をステージで立派に披露

【フィリピン】「TIUシアター」芸術教育支援

すべての子どもに“秘められた能力”がある！

ゴミ山の子どもたちのために学校を設立した瓜生さんは、貧困地域に暮らす子どもたちや様々な理由から学校に通えない子どもたちにダンス、歌、演劇、楽器演奏等の芸術的教育プロジェクトもおこなっています。

子どもたちにはそれぞれ秘められた能力がある！との強い信念から、その潜在能力を開花させるための無料のワークショップを定期的に行っています。貧しさゆえに自分に自信が持てず、未来への希望も持てなかった子どもたちが、胸を張ってステージに上がり輝き出します。

2026年3月に開催される「修養団創立120周年記念大会」では、そんな子どもたちの力強いステージをご覧ください。予定で。



▲「TIUシアター」のステージで成果を披露し、拍手をあげることで自己肯定感が高まり、未来への希望へとつながる。



【国内】令和6年能登半島災害被災者への支援活動

復興支援ボランティア

第1回：10月23日～26日（石川県輪島市）、参加者3人

住宅のブロック塀解体と、水害により家屋等に流れ込んだ土砂の撤去。重機が入れない狭い場所にある大量の土砂を、スコップで袋に詰めて運び出す作業をおこないました。



10月24日、能登半島地震被災者への支援金150万円を石川県輪島市役所へ届けました。

第2回：11月29日～12月2日（石川県輪島市）、参加者6人

市街地から1時間ほど離れた作業現場では、全壊・半壊の家がまだ多く残され、側溝や家屋の敷地内にたまった土砂や小石の撤去をおこないました。



第3回：令和7年3月14日～17日（石川県輪島市・珠洲市）、参加者8人

- ・1日目（輪島市）：地震により半壊となった民宿の家財を仕分け、廃棄場所までの運び出しと安全な場所への運搬をおこないました。
- ・2日目（珠洲市）：豪雨で裏山が崩れ、1階部分が土砂に埋まったホテルで、ホテルの女将、他のボランティアと共に土砂の撤去作業をおこないました。



1枚目

支援団体の皆様へ

能登半島地震で被害を受けた住居を直し、やっと元の生活に戻れる！と家族で喜んでいる矢先に、能登半島豪雨で裏山の土砂が崩れ住居が全壊…まさか我が家にもそんな事が起こるなんて…

中学3年生の受験生の息子の部屋は何も取り出せない状態。息子は思い出の品も、学校の制服、かばん、靴、文房具など全て無くなってしまいました。

大人でもショックな経験。多感な時期の息子は、勉強もずっとがんばっていたのにやる気をなくしてしまい…

あと半年で卒業だけど、息子が学校に行くために、もう1回学用品を全て揃えるしかない！と揃えたら、かなりの金額…

学校の先生が「繋がりのある団体が支援してくださる」と言ってくれました。

今も避難所生活の私達家族は、今後の生活を考えるだけで頭がいっぱいなので、とてもとても有難かったです。

息子は、避難所生活であまり勉強はできていないけど、普通に学校生活を送ることができています。

奥能登の中学生へ制服購入代を追加支援

令和5・6年度で、能登半島地震によって大きな被害を受け、進学先の中学校の制服を用意することが困難な石川県・奥能登地域の家庭に制服購入代を支援しました。その後、9月に能登豪雨災害が発生し、制服等が流され無くなってしまった中学生に購入支援をおこないました。

2枚目

親として、支援してくださったたくさんの方の気持ちがとても温かく感じ、胸がいっぱいです。

見ず知らずの能登半島の被災者に支援してくださった皆様、本当にありがとうございました。我が家族もこれから、勉強や仕事をがんばっていきます！

能登半島の被災者より



令和6年度 幸せの種まき献金

ご協力ありがとうございました！

《献金者ご芳名》(順不同、敬称略)

●秋山研一郎 ●板倉和也 ●伊藤孝行・弘子 ●梅村俊一 ●沖山英夫 ●甲斐野しげみ ●狩野新一郎 ●神崎直美 ●久世郁夫 ●近藤直子 ●齋藤詩子 ●佐藤健一郎 ●杉山日出夫 ●鈴木佐英子 ●鈴木優子 ●竹本英美 ●辰岡博子 ●田渡英男 ●竹間和子 ●戸谷友 ●名倉淑江 ●名取明美 ●西垣博子 ●野元隆広 ●袴田ファミリー ●平石和男 ●藤脇敏夫 ●保坂正志 ●増田眞志 ●松下晴之介 ●松本なお江 ●三井千代 ●森文秀 ●山口千恵子 ●山崎一紀 ●和出朝美 ●F.T. ●匿名
●あいさわ歯科医院 ●特定非営利活動法人東京ベルズ ●公益財団法人野村生涯教育センター ●小規模多機能グループ 桑の実 ●有限会社中標津保養所温泉旅館 ●SYDビル管理センター一同 ●マルタケコーヒービーンズ ●修養団美幌会 ●修養団愛汗喜多方総会出席者一同 ●SYDボランティア友の会 ●修養団伊勢いなほの会 ●修養団雄介クラブ ●修養団創立119周年記念式典出席者有志 ●第16回チャリティー演芸会 ●チャリティー演芸会来場者有志 ●幸せの種まき祭り ●第8回東京ベルズチャリティーコンサート ●東京ベルズチャリティーコンサート関連(来場者有志、さいたまシティジュニアコーラス父兄一同、ミニバザー売上) ●「パヤタスに降る星」収益分献金 ●SYD役職員一同

以下、各指定献金の献金者ご芳名

【令和6年能登半島地震被災者支援】

●江草友子 ●大塚慶子 ●藤川珪子 ●渡部ヒサ ●高山昌瑛 ●ローズ&AJ(フィリピン) ●匿名
●SYD職員・株式会社フジタ社員・SYDビル来訪者有志

【奥能登新中学生制服支援】

●長部ひろみ ●木南一志 ●中詰めぐみ ●匿名

【奥能登豪雨被災者支援】

●大崎恵美子 ●樺山京子 ●中島絹子 ●古城門澄子 ●星野茂 ●堀口光子 ●森文秀 ●山崎順子 ●匿名
●修養団愛汗喜多方

【フィリピン恵まれない子どもたち支援】

●「小亀たくく日々のか」チャリティー原画展 ●匿名

【フィリピン子ども学資支援】

●赤井ファミリー ●安仁屋聡・宮城守・山城剛 ●新井秀夫・幸子 ●有島剛 ●江種ファミリー ●大崎恵美子 ●岡地宏 ●小川昭廣 ●奥村利孝 ●河野美紀 ●小林頼子 ●榮枝泰子 ●志村ファミリー ●鈴木優子 ●高木ファミリー ●露口幸世 ●直井晋一郎 ●中島郁雄 ●中島康孝 ●仲宗根ファミリー ●平松ファミリー ●松本なお江 ●With YK ●匿名
●株式会社アイオライト ●あいさわ歯科医院 ●沖縄カトリック中学高等学校 ●聖隷クリストファー中・高等学校 学校ありだの会 ●北海道八雲町「おやじの会」 ●特定非営利活動法人東京ベルズ

【フィリピン大学生学資支援】

●安倍昌代 ●伊藤綾香 ●岡地宏 ●植田絵理・南晴香 ●久保田紀子 ●中田ファミリー ●古城門ファミリー ●山口博幸 ●With YK ●匿名 ●株式会社アイオライト ●SYD役職員有志

【パンガラップ学校支援】

●岩佐ファミリー ●大塚慶子 ●小山石由美子 ●齋藤美月 ●鈴木優子 ●中島康孝 ●原田千代子 ●匿名
●あいさわ歯科医院 ●沖縄カトリック中学高等学校 ●淑徳巣鴨高等学校美子文会 ●聖隷クリストファー中・高等学校 学校ありだの会 ●東京都立川国際中等教育学校 ●徳島県立脇町高等学校 ●那覇市立寄宮中学校

【TIUシアター芸術教育支援】

●高木明子 ●堀口光子 ●山口千恵子
●あいさわ歯科医院 ●株式会社アイオライト ●有限会社サンセリテアムール ●聖隷クリストファー中・高等学校 学校ありだの会 ●特定非営利活動法人東京ベルズ ●株式会社Voice Crew ●舞台「その花をかたてに」来場者有志

フィリピン支援品の提供者(順不同、敬称略)

【「子ども支援バッグ(※)」 「手作り支援品」協力者】

※皆さまからいただいた、文房具・Tシャツなどの支援品を巾着袋に入れ、フィリピンの子どもたちに届けました。

●飯島理央 ●岩佐みゆ ●内山絃子 ●大沼沙也加 ●大山結衣・奈津子 ●加藤湊 ●黒沢菊江 ●黒澤希里花 ●駒形杏 ●谷結佳 ●宮田綾乃 ●濱畑勇哉 ●福永江美 ●古城門澄子 ●増田眞志 ●宮下斐子 ●宮下章志 ●安岡旺祐 ●米山由佳 ●渡邊さくら ●岡山県立津山高等学校 ●カリタス女子中学高等学校 ●津島市立神守小学校 ●徳島県立脇町高等学校 ●日本トイザラス株式会社 ●SYD福岡





「ストリートチルドレン支援」や災害支援を目的に、バザーやコンサート、演芸会などのチャリティーイベントが開催され、収益金が〈幸せの種まき献金〉に入金されました。

予定が合わない方や遠方で来場できない方には《心の参加者》となってチャリティーにご協力いただきたいとの呼びかけもおこないました。



●「小亀たくチャリティー原画展」
(12/7、東京都・SYDホールホワイエ)

同日開催！



●第16回「SYDチャリティー演芸会」
(7/5、東京都・SYDホール)



●第8回「『東京ベルズ』
チャリティーコンサート」
(12/7、東京都・SYDホール)



●「幸せの種まき祭り～チャリティーバザー～」
(11/9、東京都・SYDビル玄関前広場ほか)



●チャリティー演劇「その花をかたてに
～『パヤタスに降る星』より～」
(11/1～3、東京都・SYDホール)

△プロデューサー 毛利杏奈



支援者 紹介

ご夫婦で「学資支援」を続けている

中田ファミリー



武司さん

由夏さん

長年、フィリピン支援を続けてきたSYD元職員の
中田由夏さん。在職中から、フィリピンでの活動には
関心がありましたが、現地訪問は叶わぬまま退職し
たのが心残りでした。しかし退職後の2024年、大人
を対象とした「ボランティア・アクション in フィリピン」
があることを知り、ご夫婦で参加を決意！

フィリピンに行き、改めて貧困の状況を知ると共に、学
資支援をしている大学奨学生のアリッサさんとの対面
を果たしました！

アリッサに
デザインを依頼

グラフィック・デザイナーを目指している
アリッサさんを別の形でサポートしたい、
と経営しているコーヒー豆店「MARUTAKE
COFFEE BEANS」のバレンタイン・ブレンド
のパッケージ・デザインを依頼！

リクエスト⇄修正
を何度もやりとりし…
こんなに素敵なデザインに！
さっそくお店で販売。地元をはじめ多く
の方々に購入していただきました！

完成した
パッケージデザイン



アリオネス、
アリッサ ロリー (21歳)



▲ 中田夫妻からのお礼の手紙と
初めてのデザイン料に感激。

「私のデザインが日本で“デビュー”だん
て…。人生で重要な経験になりました。
デザインで初めての収入を得られて、
言葉にできないくらい感動です！」

〈貧困〉を見てきた私にできることは、
まず忘れないこと、この経験を伝えること、
小さなことでも続けることです。



MARUTAKE
COFFEE BEANS



ホームページ



『私たちは大きなことはできません。
小さなことを大きな愛を持って行っただけ
です』、というマザー・テレサのことは
身近なところから実践していきたいです。



令和6年度 収支報告

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

収入 ◆当期収入合計 6,234,786円

一般献金(100件)・・・2,906,726円
指定献金(109件)・・・3,328,060円

支出 ◆当期支出合計 11,011,511円

支援支出……………11,011,511円

◆前期繰越金 9,491,411円
◆当期収支差額 ▲4,776,725円
◆次期繰越金 4,714,686円

支援支出明細

【令和6年能登半島災害被災者支援】

石川県：能登半島地震被災者支援(輪島市)	※1,500,000円
石川県：制服購入代金支援(奥能登地域の新中学生・72人) ★令和5年度からの継続支援	※2,504,008円
石川県：奥能登豪雨被災者支援(珠洲市)	※300,000円
石川県：制服購入代金支援 (奥能登地域の中学生・3人※豪雨被害により追加支援)	※199,500円
石川県：「能登半島復興支援ボランティア」活動経費 (ガソリン代等)	※392,218円

【ストリートチルドレン支援】

フィリピン：「子ども学資支援」(幼稚園～高校生のスカベンジャー・38人)	※684,000円
フィリピン：「大学生学資支援」(スカベンジャー・6人)	※1,080,000円
フィリピン：「パンガラップ・ラーニング・スクール」(学校運営支援)	※1,440,000円
フィリピン：ストリートチルドレンへの学用品プレゼント、遠足招待等 (「青年ボランティア・アクションinフィリピン」)	1,100,000円
フィリピン：「マザー・テレサの家」(支援品)	39,763円
フィリピン：スカベンジャーの子どもたちへのプレゼント(レインコート)	※200,000円
フィリピン：スカベンジャーの子どもたちへの給食支援・クリスマスプレゼント アロマ地区大規模火災被災の子どもたちイベント招待	300,000円
フィリピン：スカベンジャーの子どもたちへのクリスマスプレゼント(チョコレート)	42,022円
フィリピン：「TIUシアター」芸術教育支援	※1,200,000円

【福祉施設・団体支援】

福島県：山都デイサービスセンター「しゃくなげホーム」	30,000円
----------------------------	---------

合計 11,011,511円

指定献金内訳	子ども学資支援	696,000円(33件)
	大学生学資支援	548,700円(14件)
	パンガラップ学校支援	366,202円(27件)
	TIUシアター芸術教育支援	1,036,549円(11件)
	令和6年能登半島地震被災者支援	188,609円(11件)
	奥能登新中学生制服支援	116,000円(4件)
	奥能登豪雨被災者支援	376,000円(9件)

※《心の参加者》

- ・チャリティー演芸会 150,000円(9件)
- ・東京ベルズコンサート 173,000円(20件)

「笑顔の花」を咲かせよう！
献金箱を活用して、一つでも多くの



【※印は、指定献金を含む】

●〈幸せの種まき献金〉のご報告は

献金の入金および支出は、SYDの機関誌『向上』『愛』誌上で報告しています。
また、支出先は、「幸せの種まき献金委員会」で協議の上、決定しています。

この報告書は、年度ごとに1年間の活動報告をするもので、献金の協力者やSYDの会員組織などに配布しています。

●献金箱をご利用ください

〈幸せの種まき献金〉では、献金活動にご協力してくださる方のために、「献金箱」をご用意しています。ご希望の方は献金係へご一報ください。

●支援方法は？

以下の方法があります。

① クレジットカード決済



② 銀行振込み

③ 郵便局の振替用紙でATMから振込み

● 詳細は、SYDホームページの「SYD 寄附・献金サイト」をご覧ください。



▲「SYD寄附・献金サイト」はこちら



銀行振込み

銀行振込み連絡フォーム▶

QRコード「銀行振込み連絡フォーム」から必要事項をご送信後、下記銀行口座にご入金ください。

● ゆうちょ銀行

ゼロイチキョウ

店名：〇一九

当座 0670944

名義：幸せの種まき献金

● 三菱UFJ銀行

支店名：原宿支店

普通 1046088

名義：公益財団法人修養団

※寄附金控除について

〈幸せの種まき献金〉へのご寄附に対しては、確定申告をすることにより、所得税、法人税、相続税などに対して「公益社団法人等寄附金特別控除」を受けることができます(控除を受けるには、証明書と領収書の添付が必要です)。